

エクスポージャー 療法を実践する

日時

2017年
8月27日(日) 10:00-17:00

一般財団法人 住友病院 14階講堂

(大阪市北区中之島5丁目3番20号)

講師

田中恒彦 先生

新潟大学、日本認知・行動療法学会理事

エクスポージャー療法(ET)は各種不安症に有効性が示されており認知行動療法(CBT)の中核的な技法です。一方で、「苦手なものに曝露する」という基本原理から誤解を受けてきました。実はETは、問題把握し(学習理論に基づき認知・行動的回避を分析し)、仮説(ケースフォーミュレーション)を共有し、「何に曝すか」を見極めるというCBTの重要な要素が豊富に詰まっている技法です。一連のプロセスでは、クライアントが主体的に参加できるよう協同的な関係性を尊重します。

本研修では、CBT実践家の養成・訓練について精力的に探究し指導的立場でおられます田中恒彦先生を講師にお迎えし、ETの理論を概説頂き、介入への動機づけや課題設定の仕方など実践で遭遇する疑問をふまえながら、実演や臨床素材を交えて、技法を使いこなすコツを学びます。

対象：臨床心理士 参加費：3000円(当日払い)
(大阪府臨床心理士会 非会員は4000円)

定員：80名 ※日本臨床心理士会ポイント申請予定

：8月13日(日)(定員になり次第締め切り)

：osaka_cp_20170827@yahoo.co.jp

①お名前、②臨床心理士番号、③ご所属、④電話番号、⑤所属部会を添えて上記アドレスまでメールにてお申込みください。

申込締切
申込先